

令和3年度5回福岡市開発審査会 会議録

開催日	令和3年8月6日（金） 午後3時00分から 午後3時30分まで		場所	福岡市役所 9階 顧問室
出席者	委員	萩島会長，林副会長，鳥飼委員，藤野委員		
	福岡市	住宅都市局 建築指導部 柴田部長 開発・建築調整課 岳本課長、中野係長、木下、佐藤		

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員（住宅都市局）の発言を示す。

【意見聴取】

〈特定流通業務施設の区域指定(東区蒲田二丁目)〉

○申請地の所有されている方は蒲田の方なのか。

△蒲田の方で、実際にここで農業をしている。

○久原川に申請地からほど近い古東橋という橋があるが、数年前に河川が氾濫した。河床が岩盤みたいになって葎がたくさん生えているが、管轄する県があまりきれいにしていない。そのため大雨が降ると水かさ上がりやすくなっているのだが、それでも全く問題ないということであるか。

△ハザードマップ上では危険区域はないと確認済であるが過去にそのような経緯がある中で、このような施設を設けることの是非については、住宅とは違って業務用の施設であるため、主に健常者が日中に使用することが想定されており、大雨の際は警報等で予測できるため、人的被害は発生しにくいと考えられる。仮に想定外の急激な増水により、施設外へ避難することができなかったとしても本件で計画されている倉庫はかなり高い建物なので、建物の上層階に避難が可能である。また、以前佐賀県で工場の浸水により油が流出し、周辺地域を汚染したことがあるが、本件の施設の場合は汚染物質などが貯留されることもないので、そのような被害も発生しないと考えている。

○地元にすでに了解済とのことだが、申請地のすぐそばにある小さな集落の方々とも同意済であるか。

△そうである。今後具体的な施設計画の中で騒音の被害などが発生しないように緩衝帯を検討していただくことを条件にしたいと思う。

○のどかな地域であり、様変わりしそうである。

○この地域に出入りしていた時期があり、のどかな環境だなと思っている。（これらの施設は）地元の方に受け入れられているのだろう。

○全体の利益になるのではないか。市街化の恐れもなさそうである。インターの近くで既に物流施設が集積しつつある。

（委員からの意見）

○ 支障なし。